

平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東  
 コード番号 7625 URL http://www.global-dining.com/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員最高財務責任者 (氏名)中尾 慎太郎 (TEL)03-5469-3222  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	4,662	1.5	△61	—	△141	—	△152	—
27年12月期第2四半期	4,591	△7.0	△33	—	△27	—	△92	—

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 △304百万円 (—%) 27年12月期第2四半期 △71百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	△15.10	—
27年12月期第2四半期	△9.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	6,992	3,926	56.0
27年12月期	7,373	4,225	57.2

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 3,912百万円 27年12月期 4,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00			
28年12月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,957	4.4	138	△2.4	81	△47.0	28	—
								2.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	10,081,100株	27年12月期	10,072,600株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	190株	27年12月期	3,190株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	10,072,552株	27年12月期2Q	10,049,458株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成28年8月4日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待されるものの、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の海外景気の不安などにより先行き不透明な状態で推移しました。

外食産業におきましても、消費マインドに足踏みがみられ依然として不安定な状況が続いております。

こうした中、当社グループは顧客満足度を高めることを目的として、健康志向・インバウンド層など多様化するマーケットに適応するメニューの作成や人材の発掘と教育に力を入れサービスの向上に取り組んでまいりました。また、5月2日に2年ぶりの新店で新業態となる薪火グリルのレストラン「L'IGNIS」を渋谷区恵比寿に新規出店し、さらに、ロサンゼルス「モンスーンカフェ サンタモニカ」の全面改装も計画より約2ヶ月遅れて完了し、新業態「1212」として同月27日にソフトオープンいたしました。その他、前期より引き続き既存店の一部改装も行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、46億62百万円（前年同期比1.5%増）となり、当第2四半期連結累計期間末の総店舗数は49店舗となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト（営業形態）別にみると、「ラ・ボエム」は13億24百万円（前年同期比0.7%増）、「ゼスト」は1億79百万円（同0.0%減）、「モンスーンカフェ」は11億93百万円（同0.4%増）、「権八」は12億18百万円（同5.0%増）、「ディナーレストラン」は4億10百万円（同5.5%減）、「フードコロシアム」は1億1百万円（同3.1%減）、「その他」は2億35百万円（同12.2%増）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比1.4%の増収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3億81百万円減少し、69億92百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して3億98百万円減少し、9億23百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億68百万円、受取手形及び売掛金が85百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して16百万円増加し、60億68百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して1億13百万円減少し、11億43百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が75百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して31百万円増加し、19億22百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が増加したことです。

純資産は前連結会計年度末と比較して2億99百万円減少し、39億26百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が1億54百万円、為替換算調整勘定が1億47百万円それぞれ減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2億68百万円減少し、3億40百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失1億41百万円、減価償却費1億8百万円などにより、営業活動の結果使用した資金は17百万円（前年同期は36百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出3億15百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は3億30百万円（前年同期は1億42百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入1億80百万円、長期借入金の返済による支出97百万円などにより、財務活動の結果得られた資金は81百万円（前年同期は1億42百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高については、国内は既存店売上高が前年対比プラスで推移しております。海外は改装店舗のオープン遅延の影響や既存店の業績改善が進まなかったことから、当初計画未達成となる見通しであります。

利益面についても、労務費の増加や為替の影響等により当初計画を下回る見通しです。

以上により、平成28年12月期の連結業績予想につきましては、売上高99億57百万円、営業利益1億38百万円、経常利益81百万円、親会社株主に帰属する当期純利益28百万円を見込んでおります。

詳細につきましては、平成28年7月28日公表の「営業外費用の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,061千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	608,641	340,395
受取手形及び売掛金	365,406	279,508
商品及び製品	13,156	6,036
原材料及び貯蔵品	165,792	156,074
前払費用	122,222	112,276
繰延税金資産	29,825	24,760
その他	16,472	4,347
流動資産合計	1,321,516	923,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,161,483	8,336,926
減価償却累計額	△6,048,703	△6,038,792
減損損失累計額	△472,973	△472,973
建物及び構築物(純額)	1,639,806	1,825,161
車両運搬具	12,457	11,100
減価償却累計額	△12,450	△11,094
車両運搬具(純額)	6	5
工具、器具及び備品	1,386,449	1,530,416
減価償却累計額	△1,214,761	△1,205,209
減損損失累計額	△69,530	△69,396
工具、器具及び備品(純額)	102,156	255,809
土地	2,705,970	2,589,502
リース資産	23,673	23,673
減価償却累計額	△4,526	△5,942
減損損失累計額	△4,917	△4,917
リース資産(純額)	14,228	12,813
建設仮勘定	215,949	2,806
有形固定資産合計	4,678,119	4,686,098
無形固定資産		
ソフトウェア	11,405	9,211
電話加入権	967	967
その他	32	-
無形固定資産合計	12,405	10,179
投資その他の資産		
投資有価証券	32,642	24,198
長期前払費用	4,776	13,382
差入保証金	1,324,029	1,334,860
投資その他の資産合計	1,361,448	1,372,441
固定資産合計	6,051,973	6,068,719
資産合計	7,373,489	6,992,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	380,499	304,614
1年内返済予定の長期借入金	152,023	200,412
リース債務	4,632	4,632
未払金	112,278	114,759
未払費用	364,197	340,251
未払法人税等	53,101	34,451
未払消費税等	84,598	57,778
その他	105,492	86,619
流動負債合計	1,256,824	1,143,519
固定負債		
社債	670,000	670,000
長期借入金	583,610	617,459
リース債務	16,245	13,929
退職給付に係る負債	30,768	30,886
繰延税金負債	36,985	28,309
資産除去債務	553,204	561,990
固定負債合計	1,890,813	1,922,575
負債合計	3,147,638	3,066,094
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,473,579	1,474,256
資本剰余金	2,128,579	2,129,256
利益剰余金	688,653	533,669
自己株式	△3,582	△213
株主資本合計	4,287,230	4,136,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,148	2,433
為替換算調整勘定	△79,037	△226,759
その他の包括利益累計額合計	△71,888	△224,325
新株予約権	10,510	13,381
純資産合計	4,225,851	3,926,025
負債純資産合計	7,373,489	6,992,119



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,591,536	4,662,681
売上原価	4,225,548	4,287,438
売上総利益	365,987	375,243
販売費及び一般管理費	399,795	436,981
営業損失(△)	△33,808	△61,738
営業外収益		
受取利息	40	6
為替差益	11,869	-
設備賃貸料	2,650	3,909
その他	9,588	9,275
営業外収益合計	24,148	13,191
営業外費用		
支払利息	13,056	11,846
為替差損	-	79,229
その他	4,752	1,551
営業外費用合計	17,808	92,627
経常損失(△)	△27,467	△141,174
特別損失		
店舗閉鎖損失	11,247	-
減損損失	37,667	-
特別損失合計	48,914	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△76,381	△141,174
法人税、住民税及び事業税	12,576	12,531
法人税等調整額	3,633	△1,652
法人税等合計	16,210	10,879
四半期純損失(△)	△92,591	△152,053
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△92,591	△152,053

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△92,591	△152,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,038	△4,715
為替換算調整勘定	17,872	△147,721
その他の包括利益合計	20,911	△152,436
四半期包括利益	△71,680	△304,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,680	△304,489
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△76,381	△141,174
減価償却費	110,177	108,012
減損損失	37,667	-
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	9,012	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,072	118
受取利息及び受取配当金	△213	△179
支払利息	13,056	11,846
為替差損益(△は益)	△11,869	79,229
売上債権の増減額(△は増加)	91,141	85,619
たな卸資産の増減額(△は増加)	52,135	15,966
仕入債務の増減額(△は減少)	△90,997	△75,052
未払費用の増減額(△は減少)	△52,181	△20,732
未払消費税等の増減額(△は減少)	△44,690	△26,657
その他	△46,890	△2,201
小計	△6,963	34,796
利息及び配当金の受取額	213	179
利息の支払額	△13,179	△11,989
法人税等の支払額	△16,858	△40,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	△36,788	△17,409
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△130,612	△315,169
投資有価証券の取得による支出	△6,210	-
資産除去債務の履行による支出	△2,148	-
差入保証金の差入による支出	△3,448	△15,012
差入保証金の回収による収入	196	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,223	△330,182
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	180,000
長期借入金の返済による支出	△140,243	△97,762
リース債務の返済による支出	△2,053	△2,316
ストックオプションの行使による収入	-	1,374
その他	△9	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,306	81,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,742	△1,948
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308,576	△268,245
現金及び現金同等物の期首残高	970,057	608,641
現金及び現金同等物の四半期末残高	661,480	340,395

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。